



年 組 名前

道新でワークシート

卓上四季

2025. 5. 11

おかあさん。だれもが知るこの言葉が広まったのは、思いのほか新しい。明治30年代に文部省がまとめた小学校の国語教科書があった。そこで使われたこと

がきっかけらしい▼そのころの東京で一般的だった「おかかさま」と「おっかさ
ん」。両者の間をとったようだが、最初
は不人気だった。そんな説を金田一春彦
さんが随筆で引いている▼「ねこふんじ
やった」「サツちゃん」で知られる阪田
寛夫さんに楽しい詩がある。母親のこと
をどう呼ぶのか。各方面にアンケートを
した体裁をとった▼へおむすびやさん
おかか／ちゅうかりよりやさん ちゃ
ーちゃん／かぎやさん カちゃん／から
す カーチャン／ガラス ガちゃん／お
さけ おかん／おこうちゃ おかあちゃ
ま／みかん ママレード…。ご覧の通
り、駄じゃれのオンパレードなのだが、
それぞれのやりとりを想像すると、うふ
ふと笑ってしまう▼こんなふうと呼べる
穏やかな結びつきもあれば、そうではな
い場合もあるだろう。関係はさまざまで
も、星の数ほどこいる女性のうち、たった
ひとりを母として世に生まれてきたこと
はだれしも同じだ▼阪田さんの詩はこう
結ばれる。へパラシユート おっかさ
ん／あり ありのまま。ありのままで向
き合って、ねぎらったり感謝したりでき
たならすてきだろう。きょうは母の日。

2025年 5月11日(日) 朝刊 全道版 1ページ

① 「おかあさん」という言葉が広まったのは明治30年代ですが、そのころ東京で一般的に使われていた母親の呼び方は何でしょう。

② 阪田寛夫さんの詩についての問題です。

次のように母親のことを呼ぶ「物」や「人」を答えましょう

(ア) ガちゃん (イ) ママレード (ウ) おかか

③ 阪田寛夫さんの詩には、文中に出ていない母親の呼び方が登場しています。

次の母親の呼び方は何だと思えますか。駄じゃれを意識して考えてみましょう。

(ア) カンガルー (イ) へび

④ あなたがよく使う母親の呼び方は何ですか。